

# TEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)の活動状況

令和2年7月13日 6:30時時点

- 九州地方整備局を中心として全国の地方整備局等のTEC-FORCEを被災地に派遣
- 本日344人のTEC-FORCEが排水活動、被災状況調査、リエゾン・JETT(気象庁)による自治体支援を実施。  
降雨時の排水に備え、排水ポンプ車60台(うち九州54台)を現地へ配備。
- 引き続き、球磨村をはじめ被災地において、河川、道路、土砂災害等の被災状況調査を実施(うち国道219号被災調査に68人を派遣)。

〔派遣人数 のべ2,769人・日  
災害対策用機械 のべ901台・日〕

## TEC-FORCEによる被災状況調査

- 現地踏査等による被災状況調査の実施  
現地踏査等により、地方公共団体が管理する河川、砂防、道路等の公共土木施設等の被災状況を実施し、復旧計画を検討。



7月12日 河川・砂防班による現地調査  
(熊本県八代市)



7月12日 道路班による現地調査  
(熊本県相良村)

## 路面清掃車等の活動状況

- 甚大な被害を受けた地域の生活再建の支援  
路面清掃車により路面に堆積した粉塵を除去。生活再建を支援。



7月9日 路面清掃車で粉塵除去  
(熊本県人吉市)



7月9日 側溝清掃車で粉塵除去  
(熊本県人吉市)

## 国道219号の早期復旧に向けて

- 甚大な被害を受けた国道219号の早期復旧  
国道219号の道路啓開を迅速に進めるため、TEC-FORCEが現地調査を実施。調査結果に基づき、道路啓開方針を検討し、熊本県の実施する道路啓開を支援。



7月12日 TEC-FORCEより調査結果を説明  
(熊本県球磨地域振興局)



7月12日 調査結果の部分引き渡し  
(熊本県球磨地域振興局)



地元建設業者とともに国道219号を24時間体制で道路啓開(熊本県球磨村)  
対象延長 約43kmのうち約17km(約40%)の道路啓開完了(7月13日時点)